

埼玉大学教育学部附属特別支援学校
令和5年度 公開授業研究会2

合わせた指導の 学習評価の実践

児童生徒の確かな学びを目指した授業づくり(2年次)
ー「各教科等を合わせた指導」における学習評価の研究ー



お申込みは
こちらから➡



後援:埼玉県教育委員会 さいたま市教育委員会 埼玉県連合教育 埼玉県特別支援教育研究会(予定)

令和5年 **10** 月 **26** 日(木) 13:00~16:45

場所: 埼玉大学教育学部附属特別支援学校 **来校・対面参加**

12:30~	13:00~	13:50~14:30	14:50~	16:45
受付	全体会	公開授業(小学部)	研究協議	

令和6年2月10日(土)

第51回 研究協議会 オンライン開催 ※詳細は追ってお知らせいたします

研究内容

- ▶ 本研究では、児童生徒の「確かな学び」を育む授業づくりを行うため、学習評価に注目し、「合わせた指導」の授業において各教科等の学習評価を行い、それを踏まえた授業改善に取り組んでいます。
- ▶ 2年次である今年度は、単元に焦点を当て、単元で取り扱う各教科等の目標・内容の整理と、単元計画の検討を行っています。そして、授業実践を踏まえて、単元を通した各教科等の学習評価の方法や考え方を明らかにしていきます。
- ▶ 授業実践に当たっては、本研究で作成した「授業づくりのフレームワーク」と「単元計画と評価のフレームワーク」の2つのフレームワークを用います。

確かな学び … 「確かな学力」及びそれを身に付ける過程で、自身の学び方、ともに学ぶ仲間や相手、環境を意識し、実際の生活の場面で活用できること（本研究における定義）

公開授業

小学部 2組 (3・4年生)	生活単元学習 「あきを たのしもう」 授業者 鈴木健太 岩渕睦	学校周辺の公園で見つけたどんぐり、松ぼっくり、落ち葉など「あきのたからもの」を使って秋の作品を作ります。色や形など自分の好きな素材を扱って、秋を楽しみます。
小学部 3組 (5・6年生)	生活単元学習 「ありがとうを探そう！」 授業者 三浦光里 佐藤孝	教員からの依頼を聞き、「手伝えること」をみんなで考えます。児童が自分で「これならできる！」と思うお手伝いを選んだり友達と声をかけあったりしながら、リーダーとして困っている人のお手伝いを実践します。

お問い合わせ

担当:研究主任 平田 祐也
電話 048-663-6803

E-mail: hiratayuya2@mail.saitama-u.ac.jp



埼玉大学教育学部附属特別支援学校

〒336-0021 埼玉県さいたま市北区日進町 2-480

電話:048-663-6803

HP : <https://fuyou.saitama-u.ac.jp/>



詳細につきましては本校 HP もご覧ください。